

「日医標準レセプトソフト」

文書料のみ請求時のレセプト療養期間
置換編集（労災・自賠責）

2021年12月22日
（初版）

日本医師会 ORCA 管理機構

= 改定履歴 =

【初 版】令和3年12月22日

■文書料のみ請求時のレセプト療養期間置換編集（労災・自賠責）について

1. 概要

従来の記載方法（外来のみ）とは別に、システム予約コード等を診療行為入力する方法によりレセプト療養期間置換編集を可能とします。（令和3年4月診療分以降の入外レセプト）

※令和3年12月22日提供のプログラム更新及びマスタ更新を行ってください。

マスタ更新で、システム予約コード「099999944 【レセプト】労災自賠責一療養期間置換」を提供します。

2. 対象レセプト

文書料のみ請求する場合（実日数999のレセプト）を対象とします。

- ・労災保険レセプト（短期給付・傷病年金）
- ・公務災害レセプト（労災準拠のみ）
- ・自賠責保険レセプト（労災準拠のみ）

3. 患者登録について

- （1）労災又は自賠責保険が治癒し療養期間終了月以降に、文書料のみ請求する場合
労災自賠責保険入力画面で、新たに労災又は自賠責保険の追加登録が必要です。
但し、従来の記載方法のように、療養開始日登録に関して制約はありません。
- （2）労災又は自賠責保険の療養期間内に、文書料のみ請求する場合
新たに労災又は自賠責保険の追加登録は不要です。
既存の労災又は自賠責保険で診療行為入力してください。

4. 診療行為入力について

- （1）文書料を入力します。（必要に応じて証明期間コメントも入力します）
- （2）システム予約コード「099999944 【レセプト】労災自賠責一療養期間置換」を診療行為入力し、「099999944」と同一剤に「840000061」又は「840000561」のコメントコードで療養期間を入力します。
※療養期間の元号が平成の場合は「840000061」、令和の場合は「840000561」を使用してください。
※先ず、療養期間（開始年月日）のコメントを入力し、次に、療養期間（終了年月日）のコメントを入力してください。

（例）療養期間「令和3年4月1日～令和3年10月31日」としたい場合

.990

099999944 【レセプト】労災自賠責一療養期間置換

840000561 03 04 01 令和 3年 4月 1日

840000561 03 10 31 令和 3年10月31日

5. レセプト記載について

療養期間（開始年月日） ・ ・ 「099999944」と同一剤に入力した1つ目のコメント内容
療養期間（終了年月日） ・ ・ 「099999944」と同一剤に入力した2つ目のコメント内容

【重要】外来レセプトの「文書料のみ請求時のレセプト療養期間置換編集」について
上記のシステム予約コード等の診療行為入力がない場合は、従来の記載方法によりレセプト療養期間の記載を行います。

【事例】労災保険の療養期間内に、休業証明のみ請求する場合（外来）
 （療養期間「令和3年4月1日～令和3年10月31日」としたい場合）

＜労災自賠保険入力画面＞ 既存の労災保険の登録内容
 ※新たに労災保険の追加登録は不要です。

(P02D)患者登録-労災自賠保険入力

労災自賠保険区分 1 短期給付 被保険者名 日医 太郎
 自賠責請求区分 傷病の部位 右足

<短期給付 傷病年金 自賠責 公務災害 第三者>

労働保険番号 1310111111111
 年金証書番号
 災害区分 1 業務中の災害
 新継再別 1 初診 転帰事由 3 継続 四肢特例区分 0 なし
 傷病年月日 R 3. 2. 1 療養開始日 R 3. 2. 1 療養終了日 9999999
 事業の名称 ○○○○
 事業場の所在地 都道府県 東京 1 都 郡市区 中央 3 区
 自賠責点数算定区分
 自賠責担当医
 自賠責保険会社名
 労災レセ回数記載 基準年月 R 3. 2 回数 1 労働基準監督署 13101 中央
 第三者行為 現物給 特記事項

<アフターケア>

健康管理手帳番号
 損傷区分
 療養開始日 療養終了日 E

番号	保険	療養期間
1	短期給付	R 3. 2. 1-9999999

F1 戻る F2 クリア（追加） F3 削除 F12 登録 1 F7 次

＜診療行為入力画面＞ 既存の労災保険で診療行為入力

(K02)診療行為入力-診療行為入力 - ORCA医院 [ormaster]

00129 ニチイ タロウ 男 0001 労災保険 短（右足） 頭書き 前回処? ?
 R 3. 12. 1 院内 日医 太郎 S35. 8. 1 61才 02 整形 [訂正] xメモ

診区	入力コード	名称	数量・点数	番号	診療日	科	保険
80	.800	* その他（リハビリ）		1	R 3. 12. 1	整	労
	101800470	休業証明（休業（補償）給付請求書 様式第8号）		2	R 3. 11. 1	整	労
	840800001 04 01 10	証明期間 4月 1日から10月31日	200 x 1 200	3	R 3. 9. 1	整	労
99	.990	* コメント		4	R 3. 7. 1	整	労
	099999944	【レセプト】労災自賠責-療養期間置換		5	R 3. 5. 1	整	労
	840000561 03 04 01	令和 3年 4月 1日		6	R 3. 4. 1	整	労
	840000561 03 10 31	令和 3年10月31日		7	R 3. 3. 1	整	労
				8	R 3. 2. 1	整	労

合計点数 最終来院日（退院日） 初診算定日（同日初診） 未収金 当月点数累計
 200 R 3. 12. 1 R 3. 2. 1 200 行数: 7

(+: 行挿入、 -: 削除、先頭空白・数量0: 行削除、//:) 中途表示

診療選択 クリア セット登録 受付 患者登録 複数科保険 病名登録 収納登録 会計照会 算定履歴 包括診療 中途終了
 戻る 患者取消 前回患者 訂正 入力C/D 前頁 次頁 DO 氏名検索 予約登録 受付一覧 登録

【補足】従来の記載方法（外来のみ）

（１）システム管理 4001（労災自賠医療機関情報）の設定をします。

＜外来レセ療養期間記載（文書料のみ請求時）＞

休業証明請求時 「１ 証明期間」

「２ 最終日～最終日（発行日～発行日）」

※この設定は休業証明のみ請求する場合の設定です。

その他の文書料のみ請求する場合は「２」での記載となります。

（２）休業証明のみ請求する場合

「１ 証明期間」で設定した場合

・患者登録

労災自賠保険入力画面で、新たに労災又は自賠責保険の追加登録が必要です。

（注）療養開始日：「証明期間（開始日）」、

療養終了日：「文書料入力日、又は、99999999」で登録が必要です。

・診療行為入力

休業証明と証明期間コメントを入力します。

・レセプト記載

療養期間（開始年月日）・・・ 労災自賠保険入力画面の療養開始日

療養期間（終了年月日）・・・ 証明期間コメントで入力した終了月日

※年はシステムで判定（診療年又はその前年）

「２ 最終日～最終日（発行日～発行日）」で設定した場合

・患者登録

労災自賠保険入力画面で、新たに労災又は自賠責保険の追加登録が必要です。

（注）療養開始日：「診療最終日（証明発行日）」、

療養終了日：「文書料入力日、又は、99999999」で登録が必要です。

・診療行為入力

休業証明と証明期間コメントを入力します。

・レセプト記載

療養期間（開始年月日）・・・ 労災自賠保険入力画面の療養開始日

療養期間（終了年月日）・・・ 労災自賠保険入力画面の療養開始日

（３）その他の文書料のみ請求する場合

・患者登録

労災自賠保険入力画面で、新たに労災又は自賠責保険の追加登録が必要です。

（注）療養開始日：「診療最終日（証明発行日）」、

療養終了日：「文書料入力日、又は、99999999」で登録が必要です。

・診療行為入力

文書料を入力します。（必要に応じて証明期間コメントも入力します）

・レセプト記載

療養期間（開始年月日）・・・ 労災自賠保険入力画面の療養開始日

療養期間（終了年月日）・・・ 労災自賠保険入力画面の療養開始日